

2018年8月20日

協伸商会穀物レポート [KKR] の発行について（ご案内）

お取引先各位

株式会社協伸商会

日頃、弊社の事業につきましては格別のご配慮を頂きありがとうございます。
ございます。

さて近年、三大バルクカーゴの一つである「穀物」の生産・消費・貿易（海上物流）等の情報については米中貿易紛争等を契機に海運関係の皆さまの関心が高まっていると理解しています。

特に、生産サイドにおいては世界最大の穀物生産国である米国と近年生産拡大の著しい南米ブラジル・アルゼンチンの動向、消費サイドにおいては13億人の爆食人口を抱える中国と経済発展目覚ましいASEAN やアフリカ諸国の動向が海上物流に大きな影響を与えることは避けられない状況です。

以上のような状況を踏まえ、当社は海上物流に直結する穀物全般の動向を米国農務省 USDA の「Crop Reports」をベースに簡潔に整理し、関係取引先の皆さまに以下の内容でお届けします。

記

- 1、発行時期：毎月1回、（毎月20日頃とします）
- 2、発行紙面：A4版2ページ
- 3、名 称：協伸商会穀物レポート＝略称「KKR」とします
- 4、発信方法：弊社と穀物関連でお取引させて頂いている皆様にはメールでお届けします。また、弊社HPに同内容を掲載します

以上

協伸商会穀物レポート [KKR] Vol. 001

(2018/19年度 USDA 米国農務省 8月10日発表)

[ハイライト] ①米国のとうもろこし・大豆生産予測は天候懸念が後退し大幅に回復。一方、EU はドイツ等の早魃のため小麦生産が大幅減少。②米中貿易摩擦により中国の大豆輸入見込数量は先月 103 百万トから 95 百万トまで落ち込んだが、国内在庫取崩しや需要抑制等により前月並みを維持とした。

1、世界穀物需給の概要（大豆除く）

- ① 生産量：2,559 百万ト（前年比▲0.1%、前月比▲0.1%）
- ② 消費量：2,613 百万ト（前年比 1.4%増、前月比▲0.1%）
- ③ 貿易量： 431 百万ト（前年比 3.4%増、前月比変わらず）

2、とうもろこし

- ① 生産量：1,061 百万ト（前年比 2.7%増、前月比 6.8%と大幅増）
- ② 消費量：1,098 百万ト（前年比 2.9%増、前月比 4.8%増）
- ③ 貿易量： 159 百万ト（前年比 7.4%増、前月比 1.2%増）
- ④ 概況：生産量は、米国が単収 178.4bu と史上最高となり前年を維持、ウクライナ・中国は微増。消費量は、米国・中国で増加。貿易量は、EU 輸入量増と米国輸出量増等により前月比 2 百万ト増加見込み。価格は米国生産回復によりシカゴ定期 \$ 3.70/bu と 5 月下旬の \$ 4.10 から下方修正された。

3、小麦

- ①生産量： 729 百万ト（前年比▲3.7%、前月比▲6.6%と大幅減）
- ② 消費量： 743 百万ト（前年比 0.2%増、前月比▲5.1%と大幅減）
- ③ 貿易量： 183 百万ト（前年比 5.4%増、前月比▲0.8%）
- ④ 概況：ドイツ等の早魃により EU 生産が 137 百万トと前月より約 750 万トの大幅減。世界の消費量は、中国等の増加により前年より微増するが在庫量と貿易量は 2 百万トほど減少。価格は \$ 5.56/bu と前年比約 \$ 1 高。

4、大豆

- ① 生産量： 367 百万ト（前年比 9.0%と大幅増、前月比 7.6%と大幅増）
- ② 消費量： 353 百万ト（前年比 4.8%増、前月比▲0.7%）
- ③ 貿易量： 158 百万ト（前年比 2.6%増、前月比 0.6%増）
- ④ 概況：米国生産量は単収が史上 2 位の 51.6bu（前月比 3.1bu 増）となった結果 124 百万ト（前月比 750 万ト・7.5%増）となり世界生産も大幅増。貿易量は米中貿易摩擦を受け中国輸入量が前月 95 百万ト（8 百万ト減）まで落ちたが世界貿易量の 60%強と圧倒的。価格は早魃懸念の為 6 月以降一時 \$ 10 前後まで上昇したが天候問題なく \$ 8.86/bu と下方修正された。

注 1) 上記 1 の「穀物」は小麦・粗粒穀物（とうもろこし含む）・米の合計数量

注 2) 価格は、シカゴ商品取引所における各月第一週週末の期近価格

世界の穀物・大豆等の需給

2018年8月10日
米農務省発表：単位100万トン

主要穀物世界の需給								
		生産量	総供給量	貿易量	総使用量	期末在庫量		
全穀物	2016/17	2,609	3,234	429	2,578	656		
	2017/18	2,561	3,217	417	2,578	640		
	2018/19	7月	2,561	3,199	431	2,615	584	
		8月	2,559	3,199	431	2,613	586	
小麦	2016/17	752	996	183	739	257		
	2017/18	758	1,015	183	742	273		
	2018/19	7月	736	1,010	185	749	261	
		8月	730	1,003	184	744	259	
粗粒穀物 (とうもろこし等) 注1	2016/17	1,370	1,618	199	1,356	262		
	2017/18	1,314	1,577	186	1,354	223		
	2018/19	7月	1,337	1,558	196	1,378	180	
		8月	1,342	1,565	198	1,382	183	
大豆	2016/17	348	429	147	332	97		
	2017/18	337	433	154	338	96		
	2018/19	7月	359	456	157	357	98	
		8月	367	463	158	357	106	

世界の大豆需給							
		期首在庫	生産量	輸入量	国内計	輸出量	期末在庫量
世界計	7月	96.02	359.49	154.36	354.29	157.32	98.27
	8月	95.61	367.10	154.83	353.64	157.96	105.94
アメリカ	7月	12.64	117.30	0.68	59.33	55.52	15.77
	8月	11.69	124.81	0.68	59.76	56.06	21.35
アルゼンチン	7月	29.35	57.00	2.25	47.95	8.00	32.65
	8月	30.80	57.00	2.22	47.92	8.00	34.10
ブラジル	7月	25.00	120.50	0.43	46.28	75.00	24.65
	8月	24.15	120.50	0.43	46.28	75.00	23.80
中国	7月	23.44	14.50	95.00	113.60	0.15	19.19
	8月	23.48	14.50	95.00	112.10	0.10	20.78
日本	7月	0.21	0.26	3.30	3.52	0.00	0.26
	8月	0.21	0.26	3.30	3.52	0.00	0.26

世界のとうもろこし需給							
		期首在庫	生産量	輸入量	国内計	輸出量	期末在庫量
世界計	7月	191.73	1,054.30	151.22	1,094.08	157.79	151.96
	8月	193.33	1,061.05	152.32	1,098.89	159.61	155.49
アメリカ	7月	51.50	361.46	1.27	318.28	56.52	39.43
	8月	51.50	370.51	1.27	320.82	59.69	42.77
アルゼンチン	7月	3.49	41.00	0.01	12.00	27.00	5.49
	8月	3.49	41.00	0.01	12.00	27.00	5.49
ブラジル	7月	9.02	96.00	0.70	65.50	31.00	9.22
	8月	10.52	94.50	0.70	66.50	29.00	10.22
EU	7月	7.50	61.50	16.00	78.00	1.50	5.50
	8月	8.21	59.80	18.00	79.00	1.50	5.51
日本	7月	1.32	0.00	14.50	14.80	0.00	1.02
	8月	1.32	0.00	14.50	14.80	0.00	1.02
中国	7月	79.55	225.00	5.00	251.00	0.05	58.50
	8月	79.55	225.00	5.00	251.00	0.05	58.50
旧ソ連	7月	2.75	46.50	0.39	18.54	28.35	2.75
	8月	2.58	47.70	0.39	19.04	28.95	2.68

世界の小麦需給							
		期首在庫	生産量	輸入量	国内計	輸出量	期末在庫量
世界計	7月	273.50	736.26	182.69	748.87	185.45	260.88
	8月	273.07	729.63	181.68	743.74	183.87	258.96
アメリカ	7月	29.95	51.21	3.67	31.49	26.54	26.80
	8月	29.95	51.08	3.67	31.35	27.90	25.45
アルゼンチン	7月	0.70	19.50	0.01	5.70	14.20	0.31
	8月	0.70	19.50	0.01	5.70	14.20	0.31
オーストラリア	7月	4.90	22.00	0.15	8.10	16.00	2.95
	8月	4.90	22.00	0.15	8.10	16.00	2.95
カナダ	7月	5.61	32.50	0.50	9.10	24.50	5.01
	8月	5.96	32.50	0.45	9.40	24.50	5.01
EU	7月	14.39	145.00	5.50	127.00	27.50	10.39
	8月	14.12	137.50	5.50	124.00	23.00	10.12
中国	7月	126.82	128.00	4.50	122.00	1.20	136.12
	8月	126.82	128.00	4.50	122.00	1.20	136.12
インド	7月	13.20	97.00	0.50	98.00	0.40	12.30
	8月	13.20	97.00	0.50	98.00	0.40	12.30
ロシア	7月	10.22	67.00	0.60	39.00	34.00	4.82
	8月	9.22	68.00	0.60	38.00	35.00	4.82
ウクライナ	7月	1.40	25.50	0.03	9.40	16.50	1.03
	8月	1.41	25.50	0.03	9.20	16.50	1.24

脚注1：粗粒穀物はとうもろこし、マイロ、大麦、燕麦、ライ麦等の計で約80%がとうもろこしである。

脚注2：年度は穀物年度。地域・作物により異なる。例：アメリカ産とうもろこし、大豆：9月～8月。